

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項に従って実施する。

2. 競技者の招集について

(1) 競技者の招集は、第 2 ゲート(1500mスタート裏)に設ける。

以下の決められた時間までに審判員に点呼を受けること。

トラック競技	フィールド競技
競技開始15分前	競技開始40分前

(2) 招集の手順

- ① 競技者は出場種目の招集時間に第 2 ゲート(1500mスタート裏)で点呼を受け、腰ナンバー標識を受け取り、競技用靴等の点検を受ける。
- ② 代理人による点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を最初の種目の招集時に競技者係に申し出ること。
- ③ 招集時間に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとして処理する。
- ④ リレーのオーダーについては、招集完了時刻の1時間前までに大会本部まで提出すること。(用紙は大会本部に準備する)

3. 競技について

- (1) トラック競技はすべて写真判定装置(全自動電気時計)を使用する。
- (2) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の競技順は、プログラム記載順で行う。
- (3) スタート合図は、イングリッシュコマンドで行い、不正スタートは1回目から失格とする。
- (4) スタート時に他の競技者への妨害等の不適切な行為があった場合は、警告を与え、警告2回で当該種目を失格とする。ただし、「Set」の合図後の「ピク付き」は、警告とせず、注意とする。
- (5) トラック種目において、セパレートレーンを使用する種目については、安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。(曲走路)
- (6) トラック種目100mは予選を行い、決勝は2組(A決勝・B決勝)で編成する。A決勝は1～8位、B決勝は9位～16位を決定する。300m・600m・110mH・100mH・300mH・4×400mRはタイムレースとして実施する。
- (7) 男女300mHの配置について下記の通りとする。
台数8台、高さ男子 0.914m、女子 0.762m、スタートラインから第1ハードルまでに距離 45m、ハードル間の距離 35m、最後のハードルからフィニッシュラインまでの距離 10mとする。
- (8) 男女600mはグループスタートとする。
- (9) 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方

男子走高跳	135 155 175 (練習) 140-145-150-155-160-165-170-175-180 (以降 3cm)
女子走高跳	115 135 145 (練習) 120-125-130-135-140-145-150-155 (以降 3cm)
男子棒高跳	230 280 380 (練習) 240 (以降 10cm)
女子棒高跳	160 240 300 360 (練習) 170-180 (以降 10cm)

※バーの上げ方はコンディション等により、変更することもある。

(10) 男子三段跳びは11m板、女子三段跳びは8mと10m板で実施する。

(12) 投てき競技に出場する競技者は、役員の指示に従い、事故防止に十分注意すること。

4. ナンバーカードについて

- (1) トラック競技に出場する競技者は、現地で競技者係から渡された腰ナンバー標識を右腰やや後方につけること。
- (2) ナンバーカードは、ユニフォームの胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目については胸または背部のいずれかでよい。
- (3) 主催者側でナンバーカードを準備しないため、各自準備すること。

5. 競技用靴、用具について

- (1) 競技場は全天候舗装である。スパイクのピンの本数は11本位内で、長さ9mm以下とする。
ただし、走高跳とやり投は、12mm以下とする。また、スパイクの先端の直径は4mm以下とする。
- (2) フィールド競技で助走路に使用できるマーカーは、主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。
- (3) 本大会に使用する器具は、競技場に備え付けのものを使用する。
(やりの検定を行わないため、備え付けのやりを使用すること。)

6. 練習場及び練習について

- (1) 7:30~9:10までメインで練習することができる。9:10以降終日サブトラック等を使用して練習をすることができる。その際、競技役員の指示に従い、他の競技の妨げにならないようにすること。
- (2) 跳躍競技・投てき競技に練習は、競技場内において審判員の指示のもとに、競技開始前に実施する。
- (3) 雨天時に雨天練習場を使用する場合は、安全に十分配慮して練習を行うこと。

7. その他

- (1) 選手受付は、正面玄関で7:15より行う。
- (2) 場所取りは、ガムテープの使用を禁止とする。養生テープのみ使用可。
- (3) グラウンドレベルの会議室前廊下は、スパイクを履いての通行を禁止する。
- (4) 記録はアスリートランキング内で発表し、掲示は行わない。記録や決勝番組編成はアスリートランキング内で確認すること。

個人情報及び写真撮影の取り扱いに関して

- (1) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外には使用しない。
- (2) 本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・雑誌・ホームページ等で公開されることがある。
- (3) 女子競技者の盗撮防止のため、望遠レンズ付きカメラによる撮影は、主催者が認めた場合のみ許可をする。

